

引き続き

新型コロナウイルス感染症予防に努めましょう

毎年3月から4月は人や物の移動が活発になることから、新型コロナウイルス感染症への感染リスクが高まることが心配されます。

新潟県では、昨年12月17日から新型コロナウイルス感染症の警報を発令しています。首都圏や関西の大都市でも、緊急事態宣言が発令され、外出自粛などが行われています。

新しい生活様式に慣れてきたかと思いますが、引き続き手洗いやマスクなど、感染予防に努めましょう。

感染リスクの高まる「5つの場面」

感染リスクの高まる5つの場面をおさらいしましょう。

1 飲食を伴う懇親会



2 大人数や長時間の飲食



3 マスクなしでの会話



4 狭い空間での共同生活



5 居場所の切り替わり



プラス +1 の感染予防

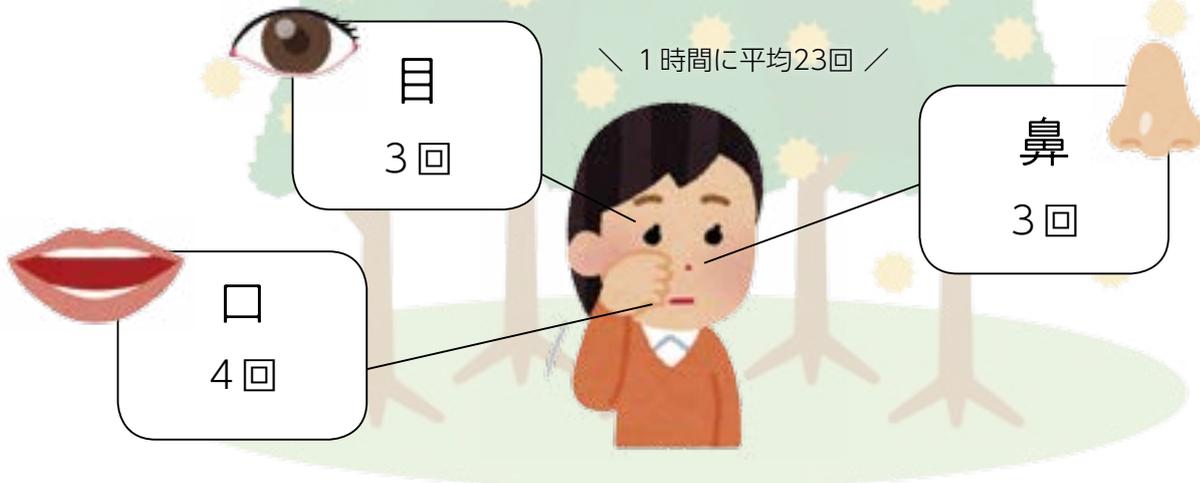
トイレは
ふたを閉めて
流しましょう



花粉の時は特に**接触感染**に注意！

新型コロナウイルスの感染経路として、飛沫感染のほか、接触感染に注意が必要です。花粉の時は特に目が痒くなったり、鼻水がでたり顔に触る回数が増えますが、意識してなるべく触らないようにしましょう。

人は“無意識”に顔を触っています！



手洗いのススメ

水とハンドソープでウイルスは減らせます！

約100万個



手洗いなし



約1万個



流水で15秒すぎ



数百個



ハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すぎ



約1個



「ハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すぎ」を2回行う

新型コロナウイルスワクチン接種事務室を設置しました

市では、ワクチンを速やかに接種することができるように、準備を進めています。

原則として住民票所在地の市町村で接種します。ワクチン接種開始の時期が決まり次第、接種券の送付を行います。3月中旬から高齢者を対象とした接種券や案内チラシを発送する予定です。

ワクチン接種の優先順位

- ① 医療従事者など
- ② 高齢者（昭和32年4月1日以前に生まれた65歳以上の人）
- ③ 基礎疾患を有する人や高齢者施設などに従事している人
- ④ ①～③に該当しない人

▶費用…無料 ▶回数…1人2回（3～4週間の間隔で接種）

▶場所…市内の医療機関や集団接種会場での接種を予定

詳しくは、市ホームページ「新型コロナワクチン接種に向けて準備を進めています」をご覧ください。

■問合せ…新型コロナウイルスワクチン接種事務室（☎025-526-5111、内線1805）

